

公益社団法人 日本水産学会
令和 3 年度第 7 回理事会議事録

1 開催された日時 令和 4 年 2 月 5 日（土）13 時 00 分～16 時 30 分

2 開催された場所 日本水産学会事務局（東京都港区港南 4-5-7）

3 理事総数及び定足数

総数 17 名、定足数 9 名

4 出席理事総数 13 名

（Web 会議システムによる出席）

金子豊二、吉崎悟朗、潮 秀樹、八木信行、廣野育生、山下 洋、
中田 薫、佐野元彦、木村暢夫、落合芳博、平塚聖一、野田幹雄、
大嶋雄治

5 出席監事

（Web 会議システムによる出席）

杉田治男、野澤知世、舞田正志

6 出席幹事

（Web 会議システムによる出席）

横田賢史、團 重樹、澤山英太郎、長阪玲子、壁谷尚樹、小山寛喜

7 オブザーバー

（Web 会議システムによる出席）

高井則之（令和 4 年度春季大会総務）、酒井正博（令和 4 年度秋季大会委員長）、田中竜介（令和 4 年度秋季大会総務）、引間順一（令和 4 年度秋季大会庶務）

8 議 案

決議事項

第 1 号議案 「令和 4 年度春季大会の日程短縮」の件

第 2 号議案 「令和 4 年度春季大会における発表を行わない学部学生の大会参加費無料化の試み」の件

第 3 号議案 「令和 4 年度秋季大会運営委託業者」の件

第 4 号議案 「令和 4 年度秋季大会募金目論見書」の件

第 5 号議案 「会費免除承認」の件

第 6 号議案 「令和 4・5 年度役員（理事及び監事）候補者の決定」の件

第 7 号議案 「令和 4 年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項」の件

第 8 号議案 「令和 4 年度事業計画」の件

第 9 号議案 「寄附金の使途」の件

第 10 号議案 「令和 4 年度資金調達及び設備投資の見込み」の件

第 11 号議案 「令和 4 年度予算」の件

第 12 号議案 「令和 3 年度日本水産学会論文賞の決定」の件

第 13 号議案 「Fisheries Science の契約更新」の件

- 第 14 号議案 「令和 4・5 年度支部長」の件
第 15 号議案 「令和 4 年度各種委員会委員長選出」の件
第 16 号議案 「令和 4 年度各種委員会委員選出」の件
第 17 号議案 「令和 3 年度資格喪失者」の件
第 18 号議案 「共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせ」の件
第 19 号議案 「共催」の件

報告事項

- ① 第 6 回理事会以降の職務執行状況
- ② その他確認事項

9 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認等

金子会長が定足数の充足及び Web 会議用装置からなる Web 会議システムにより、出席者の音声、映像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認した。続いて本会議の議事進行について説明があった。

(2) 令和 4 年度春季大会の報告

高井春季大会総務から令和 4 年度春季大会の準備状況や日程についての報告があった。

本件について以下の質疑があった。

吉崎理事「受賞者講演の前にオンライン授賞式を行いたいので、その時間を相談したい。」

高井大会総務「承知した。」

(3) 議案の審議状況及び議決結果等

定款の規定に基づき、金子会長が議長となり、本会議の成立及び Web 会議システムを用いて開催する旨宣言し、議案の審議に移った。

(決議事項)

第 1 号議案 「令和 4 年度春季大会の日程短縮」の件

廣野総務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で以下の通り可決した。

変更前 令和 4 年 3 月 26 日～30 日

変更後 令和 4 年 3 月 26 日～29 日

第 2 号議案 「令和 3 年度春季大会における発表を行わない学部学生の大会参加費無料化の試み」の件

潮担当理事から、令和 4 年度も 50 名の学部学生に対して大会参加費を無料にするとの説明があった。50 名は抽選で選び、3 年生以下や高専の学生を優先する方針であるとの説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案を可決した。

本件について以下の質疑があった。

金子会長「オンライン開催で定員を設ける必要はあるのか。」

潮理事「オンラインでは定員を設ける必要はないといえる。」

金子会長「参加希望者の人数にもよるのではないか。」

潮理事「この件に関しては、臨機応変に対応したい。」

第3号議案「令和4年度秋季大会運営委託業者」の件

田中秋季大会総務から、原案の説明があった。審議の結果、(株)abc corporationに大会の運営を委託することを出席理事全員一致で可決した。

本件について以下の質疑があった。

金子会長「コロナウイルスの影響で予定通りの開催ができなくなった場合の対応についてお聞きしたい。」

田中大会総務「この件に関しては検討したい。」

金子会長「対面での開催ができなくなった場合、中止や延期になるのか。またはオンライン開催に移行するのか。」

田中大会総務「オンライン開催への移行は困難であるため、対面での開催ができなくなった場合は中止となることが予想される。」

金子会長「期限を決めて、開催の可否を判断して頂きたい。見積書の内容はトヨー企画が行っていた内容も含まれているのか。」

田中大会総務「ホームページ作成等必要な内容は含まれている。」

第4号議案「令和4年度秋季大会募金目論見書」の件

田中秋季大会総務から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第5号議案「会費免除承認」の件

廣野総務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で下記の通り可決した。

第6号議案「令和4・5年度役員（理事及び監事）候補者の決定」の件（別紙1）

廣野総務担当理事から、候補者について説明があった。役員選出規程第2条1項にかかる監事候補者の推薦では、理事を含まない関東支部有志から税理士の資格を有する野澤知世氏（ところ会計事務所）が推薦されたことの説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙の通り可決した。

第7号議案「令和4年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項」の件

廣野総務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で以下の通り可決した。

日 時 令和4年5月10日17時00分～18時30分

場 所 東京海洋大学品川キャンパス

目的である事項

- ・令和3年度事業報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録承認の件
- ・令和4・5年度役員（理事及び監事）選任の件

第8号議案「令和4年度事業計画」の件

廣野総務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、原案を一部修正のうえ出席理事全員一致で可決した。

本件について以下の質疑があった。

中田理事「2. (1)について、春季大会及び秋季大会の担当組織は記載しなくても良いのか。」

金子会長「慣例に従っていると考えられるが、確認を行う。」

潮理事「第1号議案で令和4年度春季大会の日程が3月29日までに短縮されることが承認されたが、2. (1) a)及びホームページ上では開催期間が3月30日までとなっている。」

金子会長「この件については確認を行う。」

潮理事「2. (3) b) ②について、ミニシンポジウムの日程が3月29日に変更となる。」

金子会長「承知した。確認を行う。3. (1) a)の共催に他1学会とあるが、学会名を書いた方がよいのではないか。」

廣野理事「他1学会は日本環境毒性学会である。」

金子会長「学会名を記載するように変更をお願いしたい。3.(7) k)でJICAとあるが、水産学会はJICAと連携しているのか。」

廣野理事「過去にJICAと連携していたことがある。この件に関しては見直しも含めて検討する。」

大嶋理事「4. (3) g)について③および④は同じ意味ではないのか。」

金子会長「高校生の発表は秋季大会のみで行われるということで間違いはないか。」

大嶋理事「そうである。」

金子会長「同じことを表していると考えられるので、確認をお願いしたい。」

吉崎理事「③の高校生による優秀研究発表賞が今まで行われてきたので、この事業計画にもあるのではないのか。」

大嶋理事「確認した後、報告を行う。」

第9号議案 「寄附金の使途」の件

佐野財務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第10号議案 「令和4年度資金調達及び設備投資の見込み」の件（別紙2）

佐野財務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙の通り可決した。

第11号議案 「令和4年度予算」の件（別紙3）

佐野財務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第12号議案 「令和3年度日本水産学会論文賞の決定」の件（別紙4）

潮編集担当理事に代わり、編集委員会委員長である落合理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で別紙のとおり可決した。

第13号議案 「Fisheries Scienceの契約更新」の件

廣野総務担当理事から、Springerとの契約を継続するという原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案を可決した。

第14号議案 「令和4・5年度支部長」の件

廣野総務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で以下の通り可決した。

北海道支部	木村暢夫
東北支部	栗田 豊
関東支部	八木信行
中部支部	奥村卓二
中国・四国支部	有瀧真人
九州支部	酒井正博

本件について以下の質疑があった。

中田理事「水産研究・教育機構から2名選出されているが、異動等の可能性がある。この場合は異動になったときに次点の候補者が支部長となるのか。」

金子会長「支部長はその支部に所属していなければならない。この場合は次点の候補者が繰り上がるのか。もしくは再選挙が行われるのか。」

廣野理事「支部長に欠員が生じた場合は、支部会員の選挙により選出することになっている。」

中田理事「承知した。」

第15号議案 「令和4年度各種委員会委員長選出」の件

廣野総務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で以下の通り可決した。

編集委員会	岡田 茂
シンポジウム企画委員会	深田陽久
水産教育推進委員会	藤森康澄
令和3年度に引き続き令和4年度も委員長を務める者	
企画広報委員会	高井則之
国際交流委員会	廣野育生
水産政策委員会	牧野光琢

第16号議案 「令和4年度各種委員会委員選出」の件

廣野総務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第17号議案 「令和3年度資格喪失者」の件

廣野総務担当理事から、令和3年度資格喪失者の対象となる会員氏名のリストが示され、2月末日までに滞納会費が支払われることでリストから氏名が除かれるという説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第18号議案 「共催、協賛、後援の取り扱いの申し合わせ」の件

廣野総務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致で原案の通り可決した。

第19号議案 「共催」の件

廣野総務担当理事から、原案の説明があった。審議の結果、出席理事全員一

致で以下の共催を可決した。

① 国際ワークショップ「Plastic pollution in Asian waters – From land to ocean」

主催 日本水環境学会マイクロプラスチック研究委員会

共催 日本環境化学会、日本環境毒性学会

日程 2022年3月4日・5日

場所 オンライン開催

希望 共催

負担金 なし

(報告事項)

① 第6回理事会以降の職務執行状況

・会長

金子会長から、以下の報告があった。

- 1) 令和3年12月10日にオンラインで開催された水産・海洋科学研究連絡協議会に廣野総務担当理事が代理で出席した。会員の減少に各学会がどのように対応しているかの情報交換が行われた。
- 2) 令和3年12月11日に行われた「海とさかな 自由研究・作品コンクール」の日本水産学会会長賞表彰式にオンラインで参加した。
- 3) 令和4年2月11日に日本農学賞の審査会が開催される。

・庶務関係

廣野総務担当理事から、除名者(会費未納)のうち会費を納入した以下の者を退会へ変更したことが報告された。

松本洋典(学生会員、平成4年度除名)

・企画広報関係

吉崎担当理事から、1月7日に委員会が開催され、和文誌の企画検討及び査読担当者の決定を行ったことが報告された。

・財務関係

佐野担当理事から、寄附金について報告された。

・編集関係

潮担当理事から、以下の報告があった。

- 1) プレプリントサーバーで公開済みの論文について Fisheries Science 誌及び日本水産学会誌への投稿を認める方針で協議を行っている。
- 2) 写真編集に関する疑義への対応についての説明があり、本件は剽窃に当たらないことが報告された。

・学会賞関係

山下担当理事から、日本学術振興会賞の受賞候補者の選考を行っていることが報告された。

・シンポジウム関係

落合担当理事から、令和4年度春季大会のミニシンポジウムの日程変更について企画担当者に連絡済みであることが報告された。

- ・ 出版関係

大嶋担当理事から、令和4年1月11日に出版委員会が開催されたことが報告された。本件について以下の質疑があった。

金子会長「e-水産学シリーズは出版社に直接原稿を提出するのか。」

大嶋理事「出版委員会への提出である。」

金子会長「承知した。」

- ・ 水産技術誌監修関係

中田担当理事から、令和4年2月11日に技術誌監修委員会が開催予定であることが報告された。

- ・ 国際交流関係

金子会長 特になし

- ・ 水産教育関係

山下担当理事 特になし

- ・ 水産政策関係

八木担当理事から、令和4年3月23日に委員会を開催予定であることが報告された。

- ・ 漁業・資源管理関係

金子会長 特になし

- ・ 水産利用関係

平塚担当理事から、講演会を検討していることが報告された。

- ・ 水産増殖関係

佐野担当理事から、令和3年3月26日にオンラインで講演会を開催予定であることが報告された。

- ・ 水圏環境関係

野田担当理事から、水産環境保全委員会において、令和4年度春季大会でのシンポジウム、国際ワークショップ及び沿環連・日本財団合同シンポジウムについて検討が行われていることが報告された。

- ・ 男女共同参画関係

中田担当理事 特になし

- ・ 水産学若手の会関係

潮担当理事から学部学生の学会参加無料化及びSNSへの投稿規程について検討を行っていることが報告された。

- ・ 社会連携関係

金子会長 特になし

- ・ 将来計画関係

中田担当理事 特になし

- ・ 北海道支部、地域連携関係

木村担当理事 特になし

- ・ 東北支部、地域連携関係

落合担当理事から、令和4年2月16日に支部例会および支部総会を行うこと

が報告された。

- ・ 関東支部、地域連携関係

金子会長から、令和 4 年度春季大会の準備状況について報告があった。

- ・ 中部支部、地域連携関係

平塚担当理事 特になし

- ・ 近畿支部、地域連携関係

金子会長から、令和 3 年 12 月 5 日に支部例会がオンラインにて開催されたことが報告された。

- ・ 中国・四国支部、地域連携関係

野田担当理事から、令和 3 年 12 月 4 日、5 日に支部例会をオンラインにて開催したことが報告された。

- ・ 九州支部、地域連携関係

大嶋担当理事から、令和 4 年 1 月 8 日に支部例会、総会及び大会をオンラインにて開催したことが報告された。

- ・ 英文書籍監修委員会（特別委員会）

吉崎担当理事から 2 件の企画が進行していることが報告された。

- ・ 財務検討委員会（特別委員会）

八木担当理事 特になし

② その他確認事項

(1) 学会賞受賞者講演の座長について

廣野総務担当理事から、学会賞受賞者講演の座長についての説明があり、各講演の座長に理事が配置された。

(2) 引継ぎ事項について

廣野総務担当理事から、役員および幹事の交代に伴う引継ぎ事項の執筆依頼があった。

本件について以下の質疑があった。

金子会長「これは理事の引継ぎ事項を紙に書いて提出するのか。」

廣野理事「書類を作成して提出頂いている。」

(3) 次回の理事会について

廣野総務担当理事から、次回の理事会は令和 4 年 3 月 30 日（水）13 時から Web 会議システムにて開催するとの説明があった。

以上をもって Web 会議システムを用いた会議は、終始異状なく議案の審議等を終了したので、16 時 30 分、議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長（代表理事）及び監事は記名押印する。

令和 4 年 2 月 5 日

公益社団法人 日本水産学会
議長 会長（代表理事）

監 事

監 事

監 事